

平成 24 年度 木更津市社会教育委員会議 第 4 回定例会 議事録

日 時：平成 25 年 3 月 26 日（火）

午後 2 時 30 分～4 時 30 分

会 場：木更津市役所 4 階会議室

出席者 伊藤委員、平田委員、榛沢委員、石井委員、宮崎（恵）委員、武田委員、青木委員、平野（則）委員、吉田委員、蘇我委員、李委員、地曳委員、内田委員、石村委員（14 名）

事務局 初谷教育長、根本参事兼生涯学習課長、宮澤施設課長、高橋文化課長、原主幹、佐々木副主幹、石田主査

1. 開会

事務局： ただ今より、平成 24 年度木更津市社会教育委員会議第 3 回定例会を開催いたします。本会議は木更津市審議会等の会議の公開に関する条例施行により公開されております。本日の傍聴人は 0 人です。また本日の会議成立に関してですが、委員 18 名中、14 人の出席であります。社会教育委員会議運営規則第 3 条第 2 項の規定により委員の 2 分の 1 以上の出席がございますので、会議の成立を報告いたします。

それでは、最初に蘇我議長から挨拶をお願いいたします。

蘇我議長： 皆さんこんにちは。今年もよろしくをお願いいたします。

前回の会議でも中間報告をさせていただきましたが、最終的にご審議頂くこととなっております。諮問に対しては委員長、副委員長中心にお力添えをいただき感謝しております。施設課長もお見えですが、分からないことに対し色々教えて頂き感謝申し上げます。小委員会から答申案が皆様のお手元に届いておるかと思っておりますのでこれを中心に話をしていきたいということです。答申案については色んな方から意見を頂戴し擦り合わせを行いました。ご活躍頂いた皆様にも本日の審議に対しお力添えをいただきたいと思っておりますので本日はよろしくお願い申し上げます。挨拶といたします。

事務局： 続きまして初谷教育長より挨拶をお願いいたします。

初谷教育長： 皆さんこんにちは。今期最後の会議になろうかと思っておりますが、2 年間ありがとうございました。昨年の途中から「新しい公民館の地域づくりに向けた木更津市立公民館の整備計画」ということで諮問をさせて頂き、答申について検討して頂きました。小委員会は夜遅くまで何度も検討していただき、経過も分かる議論の資料をいただいております。ありがたく思っております。そして今日答申の運びになろうかと思っております。また、来年度の教育振興事業補助金の件について本日諮問させていただきます。こちらについても答申につきよろしくをお願いいたします。2 年間ありがとうございました。

事務局： ありがとうございます。それでは定例会を開催いたします。なお、今後の進行につきましては、運営規則第2条第4項により議長に進行をお願いいたします。それでは蘇我議長よろしくをお願いいたします。

蘇我議長： それでは、議長を務めさせていただきます。資料をお開きください。本日は、「新しい地域づくりに向けた木更津市立公民館の整備計画について」答申案が用意されていると思いますが、小委員会より報告をお願いします。小委員会委員長の石井委員をお願いします。

石井委員： 私から小委員会報告をさせていただきます。11月7日第1回の小委員会から計5回開催されまして、検討を重ねてきました。大きい話ですので方向性が難しい面もありましたが、公民館の職員の方々等、色々な方からお話を伺ってまいりました。1月に中間報告を行いまして、自分たちでは気づかなかった意見も得られ、その後の小委員会で反映させることも出来ました。表現方法等についても検討を行い本日の運びとなりました。答申案の読み上げを事務局からお願いいたします。

事務局： 答申(案)読み上げ - 事務局

蘇我議長： ありがとうございます。ご意見・ご質問があればお願いします。中間報告もしてありますし案も事前に読まれていることかと思えます。木更津市の社会教育の大きな拠点の一つである公民館、木更津らしさが出ている部分もありましたが、未来に向けてこの答申を行うものです。ご意見がなければ採決を行います。賛成委員の挙手をお願いします。

挙手

蘇我議長： ありがとうございます。それでは全員の挙手をいただきましたので、作成に入ります。事務局宜しくをお願いします。それでは、答申書を作成いたしますので暫時休憩をお願いいたします。

休憩(5分)

蘇我議長： 休憩を解きます。それでは、この本答申書によって教育長に答申することといたします。

議長・教育長 正面へ

それでは、「新しい地域づくりに向けた木更津市立公民館の整備計画について」答申いたします。

蘇我議長から教育長へ答申書を読み上げ手渡す

続きまして、教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付についての諮問に入って参りたいと思います。

事務局： 教育長より諮問書を社会教育委員会議長にお渡しいたしますのでよろしくをお願いいたします。

議長・教育長 正面へ

諮問書読み上げ 初谷教育長

諮問書受け取り 蘇我議長

蘇我議長： ただ今諮問がありました平成25年度社会教育関係団体等に対する補助金の交付について」審議いたします。

では諮問に対する審議を行いたいと思います。資料の中に各団体の補助金の額や事業が書いてございます。また、各団体の概要が出ております。説明を事務局お願いします。

事務局 - 説明

蘇我議長： これに対して皆様のご意見を伺いたいと思います。

内田委員： 見やすい方式に変更して頂き感謝している。しかし補助金の内訳を起債している団体とそうでない団体があり、これは統一した方がよろしいと思います。これだと全体の予算の中で市の補助金が使われているか分かりづらいと思いますので、出来ればそのようにして頂いた方がわかりやすいと思います。次年度以降の課題ということで宜しくお願いいたします。

事務局： 補助金がどのように使われているか明確に出来るようにしていきたいと思えます。

蘇我議長： ほかにございますか。

事務局： 文化事業関係につきましては本日文化課長がおりますので説明を加えます。

文化課長 - 補足説明

蘇我議長： ありがとうございます。ほかにございますか。よろしければ採決に入ります。平成25年度社会教育関係団体等への補助金の交付については、交付予定団体の事業に対し、この通り交付することよろしいでしょうか。賛成の方は挙手をお願いします。

挙手

蘇我議長： ありがとうございます。本案どおりに木更津市教育振興事業補助金を交付したいと存じます。事務局よろしく願いいたします。それでは、答申書を作成いたしますので暫時休憩をお願いいたします。

休憩（5分）

蘇我議長： 休憩を解きます。この本答申書によって教育長に答申することといたします。

関係団体・傍聴人入室

議長・教育長 正面へ

それでは、「平成25年度社会教育関係団体等に対する補助金の交付について」答申いたします。

蘇我議長から教育長へ答申書を読み上げ手渡す

蘇我議長： 本日2つの答申をお渡しさせていただきました。教育長、何かお言葉がありましたらお願いいたします。

教育長： ありがとうございます。頂戴しました答申のまえがきにもございますが、答申を受けまして、教育委員会事務局のみならず市部局にもわたる内容もございいますが、関係部等と積極的に折衝して行政上の必要な措置を執って、答申の趣旨に沿って事が出来るだけ進むように精一杯事務局で努力することをお約束してお受けしたいと思います。また、社会教育事業の補助金について答申をいただいたわけですが、ご意見の中に交付金についての趣旨の部分、また複数団体がありますが、書式を統一して見やすくしてほしいというもっともなご意見を頂きました。年度を越えて各団体に交付を行うときにその旨の話をして戴き、

団体に対する補助金ではなくて、その団体が実施する社会教育事業に対する補助金であることを明確にして今日の答申を反映させるようにしていきたいと思
います。ありがとうございました。

蘇我議長： ありがとうございます。報告事項に入ります。金田公民館の用地取得につ
きまして事務局説明をお願いいたします。

事務局 - 説明

蘇我議長： 事務局の説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

石井委員： 6千㎡の用地のうち、購入部分と若干差があるようですがこの差はなんでし
ょうか。また裏側にある6m道路は自動車の通行は可能ですか。

事務局： 金田公民館に入るには図面にある交差点を曲がって入る形になります。公民
館の西側は都市型公園になっております。この南にある6m道路は車の通行は
出来ませんが、横にある4m道路は通行できません。また、用地の差の話ですが、
172.81㎡については消防の詰め所となっております。その横の444.12㎡につ
いては元々市の用地であった所を換地によりこの場所に持ってきたものであり、
購入用地から外したものです。

吉田委員： 現存している金田公民館はどのように使われるのでしょうか。

事務局： 現在の金田公民館については防衛省の補助金により建設されたものであり
ます。取り壊し等については防衛省の指示を仰いで行うこととなります。先日防
衛省に伺ったときには、30年経過すれば経年劣化も著しい、空調に関しては施
設庁の指定のものでなくても良いような指示を頂いたので、どのように利用を
していくか、今後施設庁と話し合いながら進めていきたい。

石井委員： 金田地区は見通しの良い田んぼがあるため昔から事故が多い。最近アウト
レットがあり、地元でない方々も来る方が多い。仮換地図を見ると金田公民館
の南北に6m道路が走っていて、公民館が遮っている形になっているが、この
道路の安全上の配慮などは考慮いただければと思います。

事務局： 通り抜けにならないような構造になるとおもいますが、安全上には十分配慮
したいと思います。

蘇我議長： 他にはございませんか。来年度以降もおそらく金田公民館についての討議が
あるのではないかと思います。皆様のご意見等をいただければ幸いです。ほかに報告事項
ございますか。

事務局： 人事異動報告

蘇我議長： 任期最後の会議でございますが、各委員のご感想があればお願いします。

内田委員： 新しくできる金田公民館に期待したい。

石村委員： 先日公民館のつどいがあったときに活動内容等放映をさせていただいた。こ
の会議が色々な活動に繋がっていることが実感できた。

地曳委員： 過去に青年学級にいた経験から話すと、青少年の木更津における社会教育の
有り様がまだまだ足りないと感じるので忸怩たる思いがある。まだまだやれる
と思います。

吉田委員： 文化的活動が木更津はまだ弱いと感じている。もっと活性化すればと思
います。まわりの方々の力もお借りして活動することが出来た委員活動だったと思

う。

平野（則）委員：最近は地域の繋がりが段々と薄れている。最近地震もあったのに地区で対応しようという繋がりが見えないなかで、公民館を拠点として活動が出来たらよいと思うが、発信源として地域づくりをする必要があるのではないかと感じた。

青木委員： 諮問・答申を初めて経験させていただいた。凝縮された委員活動となり良い経験になった。

李委員： 日本に来て大分立つが、今日も答申を渡すとき等、拍手の体制で待ち構えていたが、重要な時は静かにすることが多く日中文化の差異を感じた。拍手等の音があれば、会場の雰囲気も柔らかくなり意見を出しやすい場となるのではないかと思う。

蘇我議長： ご縁に結ばれた2年でした。和眼愛語でいきたいと思います。

武田委員： これからも木更津市のため頑張りたいと思う。

伊藤委員： 学校教育だけでは子どもは育たない、地域の協力は必ず必要であり、社会教育は必要であると思う。公民館を中心にコミュニティが増えれば子どもの成長にも役立つと思います。答申の結果が生かせればと思います。

平田委員： 任期始めの頃に公民館文化祭見学を行い、こんなに地域活動が活性化していたことに驚いた。こうした活動に学生が参加できる方法を模索している。地域の皆さんと新しいことが出来ればと委員を通じ感じるようになった。

榛澤委員： 皆さんに色々支えられて子ども会がある。リーダー研修も最近終了したが、研修風景を見に行ったところ子どもが成長していることに驚いた。こういった活動は重要。

石井委員： 社会教育委員として何と何を繋いでいけば難しいと感じた点があったが、今までの経験を生かしこれからは繋げていきたい。

宮崎委員： 仕事以外の社会との付き合いや公民館活動を委員になったことを通して知ることが出来た。今は小さいところからコミュニティのつながりを大事にして広げていく方法もあると考えている。

蘇我議長： それでは本日の会議を閉めたいと思います。皆様のご協力で無事本日の会議を終了することができました。ありがとうございました。

事務局： 長時間にわたり、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

それでは平成24年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会を終了いたします。どうもありがとうございました。

平成25年3月26日
木更津市社会教育委員会議
議長 蘇我 芳章